

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2017-18 年度
国際ロータリー第 2710 地区 ガバナー

藤中秀幸

GOVERNOR: Hideyuki Fujinaka
IWAKUNI CHUO ROTARY CLUB

「世界平和とロータリー」

2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。紛争予防や仲裁に関る若者、特に将来リーダーとなることが望まれる人を対象とする研修を実施すると共に、紛争地域における平和構築を支援し平和と紛争予防、紛争解決に関連する仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

また、2月23日は1905年ロータリーの創始者ポール・ハリスが友人3人と最初に会合を持った日であることからロータリー創立記念日とされ、この日は「世界理解と平和の日」として、各クラブにはロータリーの国際理解と友情と平和への献身を理解し推奨することが特に求められています。

ところで、近年世界各地で様々な紛争が勃発し、国際社会はますます不安定さを増し、複雑怪奇な状況に陥っています。国家は「力」の体系であり、「利益」の体系であり、そして「価値」の体系であり、国家間の関係は、この3つのレベルの関係が絡み合った複雑な関係で成り立っています。これらのバランスが崩れたとき、国際秩序が乱れ紛争が勃発します。

ロータリーは、このような冷厳な国際社会にあって、世界理解と平和を求め、言わば草の根的運動を展開してきました。その

1つがこれらの目的を達成する為の多才な人材の養成とその活動の支援です。

ロータリー財団では、世界中から毎年100人までを選出し、全世界7校の大学に設置された6つの「ロータリー平和センター」のいずれかで修士号取得又は専門能力開発修士証プログラムに参加する個人（ロータリー平和フェロー）に対して奨学金（ロータリー平和フェローシップ）を授与し、世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育成し、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。平和フェローは既に千人を抱え、国連やNGO等様々な機関、地域で活躍しています。

また、ロータリー財団奨学生に対しては、グローバル補助金や地区補助金による奨学金を授与し、ロータリーの6つの重点分野の専門家やロータリーの親善使節として育成しています。

当地区からは、ロータリー財団夢計画後に平和フェローとして新屋由美子さんが、またロータリー財団奨学生として新口慎太郎さん他6名が留学を終え国際機関で活躍し、現在5名が留学中です。

その他にも、ロータリーでは高校生を主とした「異文化体験」、「ロータリー親善大使」を目的とする1年間の高校留学とホームステイを行なう青少年交換プログラムを実施しています。当地区では、2017-18年度4名の高校生をアメリカ、カナダ、フランスに派遣しています。

また、日本独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生の支援を行うロータリー米山記念奨学会があり、日本のロータリアンとの交流によって、将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材の育成を行っています。

このようにロータリーはロータリー財団、米山記念奨学会と連携しながら世界平和を目指し活動しています。ロータリアンの皆様の一層のご理解とご支援を心からお願い致します。

ロータリー：変化をもたらす



Contents

ガバナー月信 2018年 2月号

ガバナーメッセージ.....1	受入学生紹介と近況 4~5
「平和と紛争予防／紛争解決月間」に思う2	次年度地区大会広告(尾道 RC)6
第3回諮問委員会報告..... 2~3	会員増減・出席率(12月度) 特別コラム7
青少年交換委員会近況報告3	新会員・物故会員紹介 文庫通信8



「平和と紛争予防／紛争解決月間」に思う

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 大之木 精二

大小の差こそあれ国際間の紛争は跡を絶たず、それが難民問題となると格別胸が痛みます。シリア、アフリカ等ではいつ終わるともない混乱状態が続き、最近ではミャンマー西部のイスラム教徒である少数民族ロヒンギヤの人々の受難が、しばしばマスコミで報道されています。紛争を避けて逃げてくる人達の51%が18歳未満の子どもだと聞くと、居ても立ってもいられない焦燥感と、何処に向けるともない怒りに苛まれます。背後には政治的、宗教的、歴史的、地政学的要因が複雑に絡んでいて、私達には容易に理解できない面も多いのですが、根底にあるのは人間の尊厳を軽視した人権無視の風潮と言わざるを得ません。聞き慣れ過ぎてややもすれば私達の問題意識を希薄化せしめている人権問題に対する無関心を、その尊重が基本となっているロータリー運動に携わる私達は、これを卒先払拭し更には関心を強力に振興する責任を負っているのではないかと私は其のように考えています。

ロータリー設立の動機を訊かれて、「寂しかったから」と答えたP・ハリスの言葉を待つ迄もなく、人は孤立しては生きて行けないという人間本来の弱さを自覚することで、ロータリーは成り立っていますから、そこには基本的人権の相互尊重が存在するのは自明の理と言えましょう。

ところで、近年の国際主義には次の2つの特徴があります。

(1) ロータリーがそうであるように、国と国との外交関係よりも国境を越えた諸国の人々の横断的、個人的繋りが重視され、経済、文化の交流、留学や海外旅行等コスモポリタンな経験が重要性を増していること。

(2) 個人としても、国籍などより非国家的なアイデンティティーに重点をおく傾向が強まっていること。即ち自分がどの国の市民であるのかということと同時に、年齢、性別、人種といった個人の属性が強く意識されるようになったこと。

国家や国境は依然として存在するものの、それらによって世界が分断されるこれ迄の国際間の在り様が薄れ、トランスナショナル(国際横断自由主義)な関係が強くなってきました。そして、そこで必然的に注目を浴びてくるのが人権の概念です。人権、即ち人が人としての尊厳を保ち人間らしく自由に仕合わせに生きていく権利は、国籍、性別、宗教等の差異とは無縁の普遍的なものである筈です。人権概念の一般化は、多くの人達が国家間の相違やその他の差異を超越して、人間としての共通認識である人類愛に目覚め始めている証左ではないでしょうか。人権意識に基づくトランスナショナルなコミュニティの創造こそが、今月のテーマが目指す究極の解決策になるように思えてなりません。



第3回諮問委員会報告

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 代表幹事 安本 政人

年末が押し迫る中、12月17日(日)藤中ガバナー令夫人の御実家・岩国の割烹旅館「油政」にて第3回諮問委員会が開催されました。出席者は、林パストガバナーはじめ14名・藤中ガバナー・吉原ガバナーエレクト・晝田ガバナーノミニー及び地区関係者等合計21名です。

会議に先立ち、白崎八幡宮において米国サンディエゴで開催される国際協議会に参加される吉原ガバナーエレクト御夫妻の壮行祈願祭を執り行いました。

委員会では、最初に藤中ガバナーより以下の報告がありました。

1、会員の動向について

- 2017年7月期首会員数3,251名(内女性会員155名)
- 2017年10月末現在3,338名(内女性会員158名)
- 純増 87名
- 2017年10月度会員増減・出席率

2、公式訪問について ○残1クラブ

3、奉仕プロジェクト委員会について

[国際奉仕委員会]

①RI第3690地区大会

・2018年4月20日(金)～21日(土)開催予定

②国際大会について カナダトロント

・2018年6月23日(土)～27日(水)

・ガバナーナイト 6月24日(日)

[青少年奉仕委員会]

①RYLA 2017年11月11日(土) 開催済

・柳井クルーズホテル 参加者219名

②RAC

・第2回地区協議会 2018年1月21日(日) 広島市

・第40回年次大会

2018年4月28日(土)～29日(日) 宇部市

③IAC

・日韓親善歓迎式 2018年1月27日(土)

新山口ターミナルホテル

・海外研修旅行(韓国) 今年度は中止

④青少年交換プログラム

・第4回～7回青少年交換委員会開催予定

・中四国3地区合同研修旅行 京都

4、ロータリー財団について

○寄付状況 ○ロータリー財団奨学生一覧

○平和フェロー

5、米山記念奨学会について

○応募者数 27名 ○寄付状況

6、2017-18年度IMについて

7、地区会計中間報告

8、地区大会登録者数最終 1,809名

続いて、吉原ガバナーエレクトより以下の報告がありました。

1、組織について

2、日程について

3、地区資金について

4、PETS&地区チーム研修セミナーについて

2018年3月18日(日) ホテルグランヴィア広島

5、地区研修・協議会について

2018年5月13日(日) 広島国際会議場

6、ロータリー財団奨学生について

最後に、前田パストガバナーより規定審議会報告があり、会を閉じました。

尚、次回開催日程は以下の通りです。

2018年5月17日(木) ホテルグランヴィア広島



青少年交換委員会近況報告

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区青少年交換委員長 亀岡 法芳

現在派遣中の学生は4名で、アメリカへ2名、カナダへ1名、フランスへ1名。受入学生は4名で、同じくアメリカから2名、カナダから1名、フランスから1名です。全員無事に元気に使命を果たしていただいています。また、次年度の派遣学生も4名決定し、これからオリエンテーション等の研修会行事があります。2018年2月3日から1泊2日で倉敷にて2670地区、2690地区との合同で受入学生、派遣学生のオリエンテーションを実施いたします。ロータリークラブの内容と理解を深めるとともに留学中の注意事項等を伝える事が大きな目的ですが、学生同士の交流、友情を深める良い機会と思います。

また、4月には1泊2日で京都を訪ねる旅行も実施いたします。これも3地区合同の研修旅行となります。受入学生も参加して古都・京都をしっかりと楽しんでもらおうと思います。

派遣学生からは現地から毎月1回の近況報告があり、非常に充実した留学生生活をメールで送ってもらっています。受入学生もサポートクラブ、ホームステイファミリーのご協力により、充実した日本での日々を満足以過しています。

これからも引き続き、ロータリアンの青少年交換へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

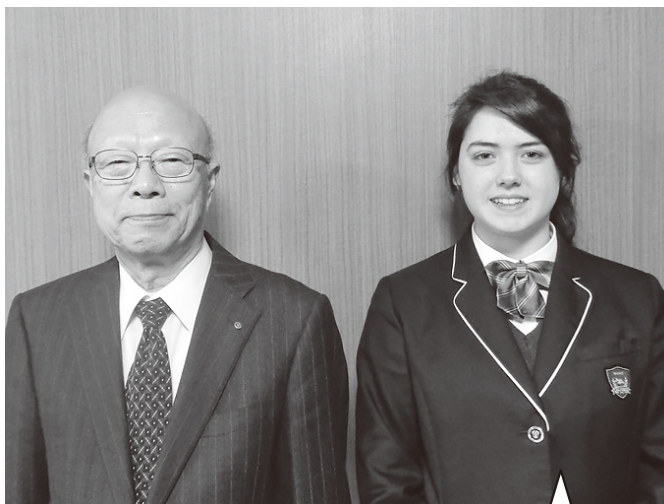


グエン・ヴィグリエータさんの紹介と近況

青少年受入学生カウンセラー(山口RC) 牛見 正彦

グエン・ヴィグリエータさんは、アメリカのニューヨーク州出身で、9月から野田学園 高校グローバル・インターナショナルコースの1年生として勉強やバレーボール部の活動に励んでいます。来日後すぐに行われたイングリッシュ・キャンプでは、山口徳地 青少年自然の家で3日間寝食を共にすることで、級友たちとすぐに打ち解けることができました。また、10月の体育大会ではバレーボール競技に参加し、大いに活躍しました。さらに、12月に参加した茶道体験教室では、お茶の先生から抹茶をたてるのがとても上手だとお褒めの言葉をもらいました。

日本の生活や文化に慣れるにはもう少し時間がかかるかもしれませんが、好奇心をもって様々なことにチャレンジしています。アメリカの料理よりも日本の料理のほうが好きだと話すグエンさん。これからも、様々な体験を通して、日本のことをさらに深く学び、理解してくれるものと確信しています。



私は日本が好きです。とてもきれいな国です。ホストファミリーと多くの場所に行きました。これからも頑張ります。

リリー・フラマンドさんの紹介と近況

青少年受入学生カウンセラー(広島北RC) 山内 盛利

リリー・フラマンドさんはカナダのカナディアンロッキー山脈麓の街、インバーミアから来た女子高生です。7月30日に来日して、5ヶ月が過ぎました。日本では文教女子大付属高校(1年生)に通っています。

最初は殆ど日本語が話せず聞けずで、コミュニケーションは英語を使わないと取れない状態でしたが、5ヶ月余りの滞在で随分と上達しました。今では片言ながら日本語でコミュニケーションが取れるようになっていきます。日本語の上達に伴い、学校生活も楽しさが増えてきたようでスクールメイトとの交流が大きな楽しみになっているようです。

リリーさんは今回の日本留学で色々な所に行ったり、色々な事を体験したいという希望を持っています。カウンセラーとして、日本で貴重な体験が出来るようサポートしたいと思っています。



学校で親しい友達が出来ました。友達に会うのが楽しみです。クラブ活動は陸上部に入りました。走るのは楽しいです。英語の授業は簡単過ぎて、退屈です。



キンバリーさんの紹介と近況

青少年受入学生カウンセラー(広島西RC) 新本 康弘

キンバリーさんはアメリカから8月19日にやってきました。大変内気な女の子で心配していましたが、最近は生活にも慣れてきて、家から広島なぎさ高等学校までバスで通学したり、休日は友人と買い物に行ったりと元気に過ごしているようです。これから友人達と女子サッカーにもチャレンジするとか。

来日時は日本語をほとんど喋れませんでした。が、学校の協力を得て放課後に日本語を猛特訓中で、簡単な会話ができるようになりました。先日は当クラブで実施した国際交流事業「宮島ウォーキング」に参加し、インターアクターや他国の留学生と一緒に着物を着て書道体験をしたり、大聖院で精進料理を食べたりと日本文化を満喫し、大変楽しそうにしていました。

ホストファミリーとは広島平和記念公園をめぐり、資料館を2時間以上かけてじっくり見学し、色々感じることもあったようです。今後も多くの経験をして、日本を好きになってもらえればと思います。



私はキムです! カリフォルニアからきました。めっちゃ嬉しい! 日本は大好きだよ! 日本語はちょっとむずかしい。でも、頑張れるよ! ファイトだよ!

クラリスさんの紹介と近況

青少年受入学生カウンセラー(福山南RC) 筒井 良子

クラリスさんはフランスから8月19日に福山に来られました。現在は、福山市の英数学館高等学校に通学しています。日本の伝統文化に興味があるそうで、高校のクラブは茶道部に入り、文化祭では浴衣姿で活躍されました。また、学校では修学旅行や薙刀のトーナメントにも参加したそうです。

10月には秋祭りの神楽見物にお誘いして、三次市の茂田神楽団の奉納公演を一緒に楽しみました。色々慣れないことも多かろうと思いますが、弱音を吐くことなく頑張っています。

知的な雰囲気のクラリスさんですが、将来は医師かあるいは物理学者になりたいそうです。クラリスさんの将来がとても楽しみです。



こんにちは! とうちゃくはとてもよかったです。今までこのけいけんからきわめて満足します。日本のぶんかをみつけられました。まっちゃんを作ったり、浴衣を着たりしました!

※留学生のコメントは原文のまま掲載しています。



2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会in尾道

2018.10 **19**[金] **20**[土] **21**[日]

Rotary
District 2710



～輝こう ロータリーふたたび～

国際ロータリー第2710地区
2018-19年度ガバナー 吉原 久司 ホストクラブ 尾道ロータリークラブ

地区大会事務局：〒722-0035 尾道市土堂2丁目7-11 広島銀行尾道支店2階 TEL:0848-25-5378

1日目 10月19日[金] 記念ゴルフ大会【尾道うずしおカントリー倶楽部】

2日目 10月20日[土] 大会諸委員会/歓迎昼食会/会長幹事会/基調講演/
R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会/日韓交流パーティ【尾道国際ホテル】

3日目 10月21日[日] 本会議/記念講演会：阿川佐和子氏/大懇親会【びんご運動公園】



賛助：アンデックス
スポーツサイクル「風」



阿川佐和子氏

撮影：伊木 功



国際ロータリー第2710地区 2017-18年度会員増減・出席率(2017年12月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
1	長門	88.62	25	25	4	1	1
	下関	76.26	49	49	1	2	2
	下関中央	83.69	31	32	6	1	0
	下関東	75.26	54	57	3	4	1
	下関北	89.67	43	44	0	3	2
	下関西	83.45	35	35	1	0	0
	計	82.83	237	242	15	11	6
2	萩	94.83	57	56	0	3	4
	萩東	97.71	22	23	1	1	0
	美祢	81.06	24	24	0	1	1
	小野田	79.10	35	36	3	2	1
	宇部	94.61	46	47	3	2	1
	宇部東	70.30	14	14	2	1	1
	宇部西	90.27	53	53	3	2	2
	計	86.84	251	253	12	12	10
3	防府	92.12	54	56	0	3	1
	防府北	83.20	17	20	1	3	0
	防府南	89.98	37	36	7	0	1
	山口	88.34	50	53	4	6	3
	山口県央	93.31	30	31	1	2	1
	山口南	87.27	41	42	4	3	2
	計	89.04	229	238	17	17	8
4	光	94.81	44	51	0	7	0
	周南西	87.69	55	55	4	2	2
	徳山	93.87	46	48	1	5	3
	徳山セントラル	95.90	24	26	0	3	1
	徳山東	94.45	51	50	0	1	2
	計	93.34	220	230	5	18	8
5	岩国	84.74	60	64	0	8	4
	岩国中央	89.62	44	44	3	0	0
	岩国西	86.26	59	60	4	1	0
	柳井	100.00	33	32	2	0	1
	柳井西	94.64	24	25	2	2	1
	計	91.05	220	225	11	11	6
	広島	99.58	115	126	1	14	3
6	広島安芸	96.36	39	40	2	2	1
	広島安佐	85.55	25	21	2	1	5
	広島東	99.04	95	106	8	13	2
	広島北	100.00	92	98	0	7	1
	広島陵北	99.41	51	53	3	4	2
	大竹	87.62	32	34	0	3	1
	計	95.37	449	478	16	44	15
7	広島中央	100.00	78	80	6	5	3
	広島廿日市	95.96	33	35	2	2	0
	広島城南	98.98	44	46	3	3	1
	広島南	99.37	88	88	0	1	1
	広島東南	99.96	100	99	13	2	3
	広島西南	100.00	62	64	3	2	0
	広島西	100.00	81	80	0	1	2
	計	99.18	486	492	27	16	10
8	江田島	89.03	18	17	0	0	1
	東広島	98.32	33	34	2	2	1
	東広島21	80.03	18	16	4	0	2
	呉	92.41	65	68	0	5	2
	呉東	92.13	32	31	0	0	1
	呉南	91.22	59	60	3	1	0
	西条	99.78	38	39	3	3	2
	計	91.85	263	265	12	11	9
9	広島空港	84.76	27	27	3	0	0
	因島	92.34	18	19	0	1	0
	三原	91.00	60	60	0	1	1
	尾道	80.66	78	82	2	4	0
	尾道東	90.92	53	53	4	1	1
	瀬戸田	80.00	5	5	0	0	0
	竹原	94.33	32	33	4	1	0
	計	87.72	273	279	13	8	2
10	府中	89.25	26	26	0	0	0
	福山	95.61	81	79	0	3	5
	福山東	92.07	48	48	2	0	0
	福山丸之内	94.87	31	31	1	1	1
	鞆の浦	89.62	23	24	0	1	0
	福山REC2710*	99.75	21	22	4	1	0
	計	93.53	230	230	7	6	6
11	福山赤坂	73.49	48	50	7	2	0
	福山北	92.69	42	43	0	1	0
	福山南	86.31	57	60	2	4	1
	福山西	98.00	40	40	4	1	1
	松永	90.15	53	53	3	1	1
	計	88.13	240	246	16	9	3
12	吉舎	94.68	18	16	0	0	2
	三次	85.59	39	42	0	3	0
	三次中央	93.80	44	43	5	0	1
	庄原	84.87	33	33	4	2	2
	東城	94.63	19	19	1	0	0
	計	90.71	153	153	10	5	5
	第2710地区計	90.49	3251	3331	161	168	88

※正式名称「福山ロータリーEクラブ 2710」

特別コラム 日本のロータリー誕生とわが地区史⑧

ロータリー生みの親、相次いで逝去!

1940年(昭和15年)、日本のロータリーが全て消滅し、RIは日満連合会48クラブ、会員2,142名を含む枢軸国33か国、484クラブ、16,700名を失った。開催が決定していた東京オリンピック、そしてロータリー国際大会も辞退。いよいよ国際社会から孤立し戦時体制に入る。因みに1940年(昭和15年)7月26日、最後に認証された宇和島クラブは8月18日解散。僅か24日の短命クラブであった。同年8月13日広島クラブもRIから脱会、広島火曜會を発足させた。

1941年(昭和16年)12月8日、遂にわが国は米国に宣戦布告し、無謀な戦争に突入する。

1945年(昭和20年)8月、わが国は国土を焼土と化し無残な姿で終戦した。復興の足音が聞こえ始めた翌1946年(昭和21年)4月28日、米山梅吉逝去。享年78歳。同年9月17日、ロータリーの生みの親ポール・ハリス逝去78歳。そして米山とともに日本のロータリーを誕生させた福島喜三も翌47年1月27日逝去、享年66歳であった。ロータリーの存在しない中で逝った米山・福島二人の寂しさは如何ばかりであったろう。

待望のロータリークラブ再生!

わが国が旺盛な意欲で復興する中、生存する元会員によってロータリー復帰の動きが始まり1947年3月、RI復帰協議会が設けられた。1949年3～6月、苦難を乗り越え、まず7クラブ(東京・京都・大阪・名古屋・神戸・福岡・札幌)がRIへ復帰。同年7月、新たに第60地区が設定。少し遅れ1949年8月25日、広島クラブが承認。戦前のクラブは自発的にRIを脱会・消滅したので、RIは継続ではなく新発足として認証状を発行した。ロータリーの無い空虚な10年を過ごした会員には、全く別組織とはいえ戦前・戦中の尊厳ある精神を脈々引き継いだという自負があったと思う。この事実こそわれわれは至上の誇り・不滅の宝としなければならない。戦後わが国のロータリー再建に貢献したジョージ・ミーンズは『ロータリー日本五十年史』で、『日本の発展ぶりは著しいが、1949年の復帰以降に限らず、日本のロータリー草創時代から見ないと正当な評価ではない』と述べていることは、日本のロータリアンに歴史の重みを感じさせるうれしい言葉である。第60地区でスタートしたわが国のロータリーはクラブの拡大により3年も経たないうちに2地区に分割。1952年の2地区大会には『ロータリーモザイク』を著したハロルドT.トーマス(1959-60年度RI会長)がRI会長代理として臨席し、参加者に感激を与えたと伝わっている。

新会員紹介



上田 清侍
防府RC
2018年1月9日
不動産



伊藤 麻里子
防府RC
2018年1月9日
ピアノ講師



森本 幸代
防府RC
2018年1月9日
生花販売



梅本 洋平
防府RC
2018年1月9日
書籍販売



榎 恭輔
山口RC
2017年12月6日
証券業



岡島 鉄也
広島RC
2017年12月19日
民間放送



松田 哲也
広島RC
2017年12月26日
自動車小売



野村 裕芳
広島安佐RC
2017年12月14日
スポーツスクール



藤原 英生
広島東RC
2017年12月6日
建築設計



原田 美穂
広島東RC
2017年12月6日
情報サービス



見附 丈尚
広島東RC
2017年12月6日
屋外広告



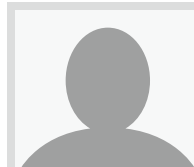
山中 伸介
広島東RC
2017年12月6日
税理士



星月 光生
広島陵北RC
2017年12月13日
学園経営



松島 繁人
鞆の浦RC
2017年12月12日
電気機械器具製造業



新会員名
所属RC
入会日
職業分類



謹んで追悼の意を表します



■ロータリー暦
ボールハリス・フェロー
■職業分類
不動産業

防府南 RC

故 藤本 和夫 殿

2017年12月29日 ご逝去
(享年73歳)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

「国際ロータリー会長 田中作次さんに聞くロータリーとは、奉仕とは、人生とは(講演及び会員との質疑応答)」	田中 作次	2017	11p	D.2570地区大会報告書
「地球温暖化防止の切り札は？」	牛山 泉	2017	17p	D.2550地区大会の記念誌
「世界を照らすLED」	天野 浩	2017	9p	第45回ロータリー研究会報告書
「四国で一羽の蝶々がはばたくと、世界でハリケーンが生じる～情熱と意志を持って」	北川 正恭	2017	10p	D.2670地区大会記録
「安全保障と危機管理」	越野 修三	2017	10p	D.2830RYLA報告書
「日露首脳会談と政局の行方」	岸井 成格	2017	19p	D.2660地区大会報告書
「母子の健康」	対馬 ルリ子	2017	6p	D.2830地区大会記録誌
「福井県の恐竜時代」	東 洋一	2017	4p	D.2650地区大会記念誌
「山形大学のナスカの地上絵研究」	山形大学研究チーム	2014	5p	D.2800地区大会講演集

[上記申込先]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>